

加速度計測解析システム

High Speed Shock Testing System

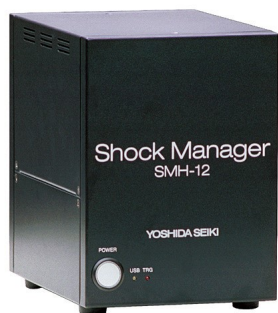
ハードウェア : SMH-12、ソフトウェア : SMS-500

SM-500は様々な機能を備えており、衝撃と振動の加速度を分析することで物流、製造、開発の作業における合理化とコスト削減を推進します。最大10チャンネルの加速度センサを接続でき、衝撃試験では多地点に加わる加速度を同時にモニタリングすることができます。

特長

- ・多チャンネルモニタリング (*最大10チャンネル)
- ・3軸発生加速度の合成が可能
- ・緩衝剤評価・SR/SRS解析などの高度解析が可能
- ・デジタルフィルタ機能
- ・特化された波形表示

* 接続可能な加速度センサは圧電型、アンプ内蔵型で、5chモデル、10chモデルの2モデルから選択できます。



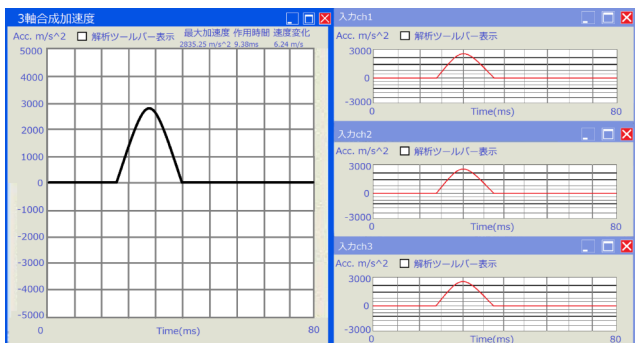
SMH-12 前面



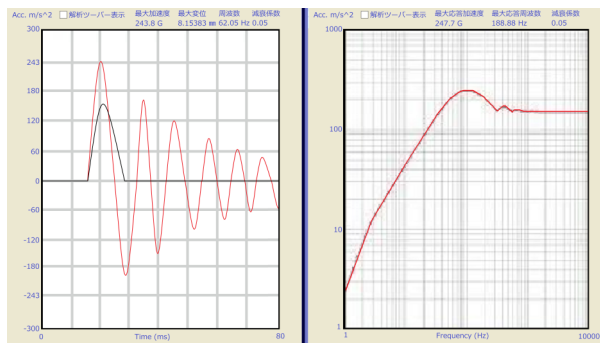
SMH-12 背面

衝撃試験機制御機能を搭載

当社の衝撃試験システム (HDST、MDST、ASQ) と併用した場合、SMS-500は、任意の衝撃加速度とその作用時間から緩衝体の有効高さや落下高さが自動演算され、最適な試験条件がPC画面に表示されます。



3軸合成加速度波形



SR/SRS 解析

 SHINYEI www.shinyei-tm.co.jp

神栄テクノロジー株式会社

神戸 〒650-0034 神戸市中央区港島南町6-5-2
TEL. 078-302-6795 FAX. 078-302-1225
つくば 〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地
TEL. 029-848-3571 FAX. 029-848-3572

●本カタログ記載の仕様・内容は改良のため予告なしに変更する場合があります

202004

仕様：ハードウェア

型式	SMH-12
加速度増幅部	1) 抵抗線型:1チャンネル 2) 電圧入力 1チャンネル (DC±10V) 3) 圧電型: 5または10チャンネル*1 4) アンプ内蔵圧電型: 5または10チャンネル*1
A/D 変換部	チャンネル: 最大 12チャンネル サンプリング速度: 最高1MHz 分解能: 16bit
通信インターフェイス	USB 1.1
本体寸法 (mm)	W150 × D200 × H200
供給電圧 (V)	AC100~240
使用環境	温度:0~40℃ 湿度:85%以下 (結露無き事)

*1 圧電型と アンプ内蔵圧電型の構成は5チャンネル毎の組み合わせが可能です。

例) ・圧電型5chのみまたはアンプ内蔵圧電型のみ5ch・圧電型10chのみまたはアンプ内蔵圧電型10ch・圧電型5chとアンプ内蔵圧電型5ch (合計10ch)

仕様：ソフトウェア

型式	SMS-500
計測機能	1) 処理可能波形: 正弦半波、台形波、のこぎり波、方形波、正矢波、三角波 2) 計測チャンネル数: 12チャンネル 3) 加速度測定範囲 1.0~980,000 m/s ² (0.1~100,000G) 4) 作用時間測定範囲: 0.01~99.99ms 5) 速度変化測定範囲: 0.01~99.99m/s 6) 測定誤差: ±1%以下
デジタルフィルタ機能	各チャンネル毎に設定可能 自動処理 (基本波形の5~20倍可変) 任意設定: (0.01~10000Hz) データ機能収録後でも任意変更可能
評価機能	1) SRS/SR解析 2) 基本波形の生成 3) 変位解析 4) 3軸加速度波形合成機能
データ出力	報告書自動作成 (Word出力)、各データのテキスト変換
推奨パソコン	OS: Windows 2000/7/10、32/64bit メインメモリ256MB以上、HDD100MB以上の空き容量、CD-ROMドライブ、USB ポート搭載



神栄テクノロジー株式会社

神戸 〒650-0034 神戸市中央区港島南町6-5-2
TEL. 078-302-6795 FAX. 078-302-1225
つくば 〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地
TEL. 029-848-3571 FAX. 029-848-3572

●本カタログ記載の仕様・内容は改良のため予告なしに変更する場合があります

202004